

事業実施主体の概要

所在地	埼玉県本庄市
対象品目	キャベツ
事業対象面積	21.1ha
成果目標	①反収の向上 25%増加 ②栽培面積の増加 63.5%増加

事業参加の経緯・背景

農家の高齢化等により野菜全般の栽培面積が減少する中、担い手農家の経営面積の拡大が地域として不可欠であり、販売価格の安定している加工・業務用野菜に取り組むことによる経営の安定化及び栽培面積の拡大を目指し、事業に参加した。

産地での取組

生産・流通の構造改革

- ・加工・業務用品種（単収が大きい大玉品種）等の導入
- ・鉄コンテナの導入
- ・定植機や乗用管理機等の導入



鉄コンテナの導入

作柄安定

- ・心土破碎等の土層改良・排水対策
- ・発根促進剤や微生物資材を使用した病虫害防除及び連作障害回避対策
- ・かん水パイプやマルチ等を使用した地温安定・保水・風害対策
- ・堆肥や鉄鋼スラグ等の土壌改良資材施用

堆肥散布
（土壌改良資材施用）

事業参加による産地の変化

成果目標の達成状況

- ① 対象出荷期間における反収の向上
（H27年）3,750kg/10a ▶▶▶（R3年）4,704kg/10a
- ② 対象出荷期間における栽培面積の増加
（H27年）15.9ha ▶▶▶（R3年）26.1ha

産地の変化

- ・加工・業務用キャベツの生産者の増加（19人→31人）
- ・加工・業務用への切替えによる出荷量の安定